

消費税は5%に緊急減税、廃止へ

財源は大企業・富裕層への応分の負担と大軍拡やめて

1. 住み続けられる東京・品川に

- 100万世帯に月1万円の家賃補助
- 公社住宅、都営住宅を10年間で15万戸増やす
- 固定資産税軽減
- 羽田新飛行ルート止める
- 住民追い出す再開発ストップ

2. 賃上げ、生活を支援する

- 賃上げした企業に1人あたり年12万円の補助
- 公契約条例の制定
- 生活支援金1人1万円支給

3. 子育て、高齢者を支援する

- 18歳までの通学定期を無償化
- 出産費用、子どもの国保料の無償化
- 国保料・後期高齢者保険料を1人3万引き下げ
- シルバーパスの無料化

小山台夜間定時制存続 全都6校の廃止計画ストップ

ついに
実現!

学校給食無償化 シルバーパス4割値下げ
日本共産党の19議席は国会では106議席に相当。白石たみおは野党第1党の政調会長。野党をまとめるカナメとして実現に道を開いてきました。

政治資金
パーティー
禁止

痛みがわかる だからたたかう

私の原点は、16歳から70代まで、年齢も育ってきた環境も違う仲間と夜間定時制高校で4年間机を並べたことです。誰でも学ぶ権利、幸せになる権利があることを学びました。

3期12年、都民の痛みと苦しみに寄り添い、税金のムダづかいを告発、金権腐敗政治を追及し、たたかってきました。

今の異常な物価高から暮らしと営業を守るため全力でがんばります。ひきつづき都議会で働かせてください。



日本共産党
白石たみお
43歳

43歳。党都議団政調会長。中学卒業後、すし職人修行5年。21歳で大崎夜間定時制に入学。06年卒業。品川で青年運動のリーダーで奮闘。13年初当選から3期12年、都市整備委員、厚生委員を歴任。趣味は料理、ジョギング。家族は妻と子ども(5歳)



公式サイト